

横浜市国民健康保険運営協議会 議事録要旨

日 時	令和6年3月26日（火）午後2時～午後4時
開催場所	横浜市庁舎 18階 みなと6・7会議室
出席者	委員 18名（傍聴者 0名）

議事1 令和6年度横浜市国民健康保険事業費会計予算について	
事務局	（資料に基づき説明） 令和6年度の予算等について説明。 保険料の賦課限度額は、国民健康保険法施行令の改正に伴い、支援分を2万円引き上げ。低所得者の保険料負担軽減について、国民健康保険法施行令の改正に伴い、一部対象を拡大した。
西村会長	保険料の負担緩和のため繰り入れている法定外の一般会計からの繰入金と、国保会計の繰越金について、令和6年度の額および前年度比を教えてください。また、これらがどれほど保険料負担を緩和させているか。
事務局	法定外の一般会計からの繰入金は、令和5年度は28.5億円であるのに対し、6年度は4億円減らし24.5億円。国保会計の繰越金は、5年度は73億円であるのに対し、6年度は25億円減らし、48億円。 1人当たり保険料は、法定外の繰入金により4,252円減、繰越金により8,316円減。合わせて12,568円を緩和している。
西村会長	元々、一般会計からの繰入金は長期的に減らしていく方向にある。
石内委員	1人当たり医療費が前年度と比べ上がっているが、傾向としてどの分野の医療費が増えているのか。
事務局	医療費について、分野ごとの分析はできていない。国保の構造的に、若年層が抜け、医療にかかりやすい高齢者が主体となるため、1人当たり医療費は上がってしまう。
西村会長	国保を抜ける主体としては、後期高齢者医療保険に移行する層と、被用者保険に加入する層があるが、対策を考えることは難しい。
斉藤委員	歳出のうち、昨年度から増額する総務費について、詳しく教えてください。
事務局	増額分の22億円については、ほぼシステム標準化のための費用。
西村会長	システム構築が完了したら、報告してほしい。 保険料収納率について、実績と令和6年度の見込みは。
事務局	令和4年度の決算では、保険料収納率は93.47%。5年度の速報値でも、昨年同月分と比較して+0.2%で推移。毎年収納率が上がっていることもあり、6年度においては、95%弱で見込んでいます。
議事2 第2期データヘルス計画等の進捗及び 第3期データヘルス計画等の策定について	
事務局	（資料に基づき説明） 第2期計画の進捗と令和5年の実績、6年度の主な取組予定につき説明。 第3期計画についての市民意見募集の結果と変更案についても説明。
西村会長	この会議をもって、第3期データヘルス計画の内容を確定する予定だ。 特定健診の受診率につき、過去最高を記録した部分を再度教えてください。

事務局	令和4年度受診率である26.0%が過去最高値。 5年度受診率はまだ確定していないが、今年2月の速報値が昨年度同月と比べ0.6%上昇しているため、4年度を上回る可能性がある。
西村会長	第3期計画では、受診率について令和11年度に約40%を設定しており、現在の実績からすると非常に高い目標を掲げている。
事務局	全国他都市と比較すると、横浜市の受診率は低い。本来、特定健診を受診することで生活習慣病を早期発見し、特定保健指導等で重症化を予防することが目的なため、まずは受診率を上げたい。
山本委員	年度末の駆け込み受診の影響で、受診率が上昇しているとも考えられる。
事務局	受診してから受診率に反映されるまではタイムラグがあるため、2月の速報値は昨年11月～12月あたりに受診した件数が反映されたもの。年明けからは医療機関が混雑するため予約ができなくなる可能性もあるが、医療機関の支援を受けているため、期待したい。
山本委員	今年度も、早期受診キャンペーンを実施しているか。 また、一般企業が医療機関に、普段行う血液検査のデータを特定健診として提出するとして、データ提供を依頼してくることがあるが、受診率に反映されているか。
事務局	キャンペーンは継続して実施している。12月までに受診した方の中から自動抽選で1,000名に景品が当たる。 受診率には、国保連合会が審査支払した件数と、被保険者本人が横浜市にデータを提供した件数が反映されている。
田高委員	第3期データヘルス計画等について、「新規人工透析患者の状況」に対してどのような市民意見があったのか。
事務局	「慢性腎臓病の原疾患を正確に分析しておらず、慢性腎臓病対策の全体ではなく、糖尿病重症化対策にのみ重点を置こうとしている」との指摘があった。誤解を生むような表現だったため、修正を行った。
田高委員	この変更案ではわかりにくい。また、市民意見募集の結果について、意見総数が少ないため、より素案が周知されるよう努めるべきだ。
山本委員	変更案について、「糖尿病が人工透析に至る全ての原因ではない」旨を追記するとよいのではないか。
事務局	変更案を再検討する。また、市民意見募集にあたっては、対象が国保被保険者中心となり数が集まりにくいこともあり、より広く周知して意見を求めていく工夫をしたい。
西村会長	休憩の間に修正案を作成するように。
休憩（事務局にて修正案を作成）	
事務局	ご意見をふまえ、「糖尿病が人工透析に至る全ての原因ではない」旨を追記し修正した。
西村会長	異論がないため、今の修正分を反映させて了承とする。
議事3	その他の報告事項について
事務局	次回の協議会は今年の11月下旬頃。日程等は改めて皆様に連絡する。